



体験活動安全管理研修～山編・水辺編～

当研修は、登山や水辺活動に関する研修ではなく、体験活動におけるリスクマネジメントを趣旨とした研修となります。ご了承の上、お申込み下さい。

- 趣 旨 体験活動における安全管理に必要な知識や技術を身につける。
- 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
- 期 間 令和4年10月31日（月）～11月2日（水） 2泊3日
- 会 場 国立大隅青少年自然の家（〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩）
- 対 象 主に体験活動において、指導員やリーダー等、実際に指導に携わる者 各編40名（国公立青少年教育施設及び民間団体等で直接、指導に携わっている者）
- 日 程

日付	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
10/31 (月)								受付	① 開講式 講義	② 講義	休 憩	③ 講義	夕 食 (入浴可)	④事前イン フォメー ション	入 浴 可
11/1 (火)	朝 食	移 動 出 発 準 備	⑤実習 (途中、昼食を含む)								休 憩・入 浴	夕 食 (入浴可)			
11/2 (水)	朝 食	退 所 点 検	⑥ 協 議	休 憩	⑦講 義	開 講 式									

7. 講 師（五十音順）

- ・薄井 良文 氏（wakuwakuOFFICE あそ Be 隊代表・元阿蘇消防山岳救助隊長）
- ・住吉 大輔 氏（MBC南日本放送気象予報士）
- ・千足 耕一 氏（東京海洋大学 教授）
- ・野元 尚巳 氏（鹿児島カヤックス 代表）
- ・濱谷 弘志 氏（北海道教育大学 准教授）
- ・南竹 成己 氏（霧島山岳会）
- ・山本 正嘉 氏（鹿屋体育大学 教授）

8. 内 容

《共通》

①講義 「安全な体験活動のベースづくり セーフティカルチャー」

【趣旨】安全管理の土台となる「安全を最優先にする姿勢や雰囲気作り」について学ぶ。

《山編》

②講義 「登山における身体の扱い方と疲労対策」

【趣旨】山での身体の上手な扱い方と登山時の疲労とその対策を踏まえ、安全管理上の知識やスキルを高める。

③講義 「登山活動における安全管理の基礎」

【趣旨】登山活動時の指導者に求められる安全管理上の知識やスキルを高める。

④演習 「事前インフォメーション」

【趣旨】登山活動及び安全管理実習に向けた計画立案・準備についての事前インフォメーションを行う。

⑤実習 「登山活動の指導及び安全管理の実際」

【趣旨】実際の登山活動を通して、登山時における安全管理の視点を磨く。また、ロール

プレイングを通して、実際に起こるリスクを見抜き、事故を未然に防ぐ力を養う。

《水辺編》

②講義 「水辺活動における安全管理の基礎」

【趣旨】 気象の特性や起こりやすい傷病などを踏まえ、水辺活動時の指導者に求められる安全管理上の知識やスキルを高める。

③講義 「水辺活動におけるリスクマネジメント」

【趣旨】 リスクマネジメントの考え方を理解し、水辺活動での指導者の安全管理に応用できるようにする。

④演習 「事前インフォメーション」

【趣旨】 水辺活動及び安全管理実習に向けた計画立案・準備についての事前インフォメーションを行う。

⑤実習 「水辺活動の指導および安全管理の実際」

【趣旨】 実際の水辺活動を通して、水辺活動時における安全管理の視点を磨く。また、ロールプレイングを通して、実際に起こるリスクを見抜き、事故を未然に防ぐ力を養う。

《共通》

⑥協議 「体験活動における安全管理について」

【趣旨】 体験活動における安全管理について意見交換を行い、今後の活動に役立てる。

⑦講義 「天気をよむ」

【趣旨】 気象遭難を防ぐための天気図の見方・データ収集について理解する。

※天候等により研修内容が変更となる可能性があります。予めご了承ください。

9. 費用 5,000 円

◆食 事 : 朝食 540 円 (11/1・2)、昼食 700 円 (11/1 弁当)、夕食 780 円 (10/31・11/1)

◆飲 料 : ペットボトル 300 円 (500ml × 2 本) ※演習・実習用

◆シーツ代 : 300 円 ◆保険料 : 260 円 ◆資料代等 : 800 円

※前泊希望者は別途、宿泊代及び食事代が必要となります。

※11/2 の昼食を希望の方は別途、食事代 (670 円) が必要となります。

【支払方法】

◆参加費 : 当日現金払い (10 月 31 日 (月) 受付時に徴収)

※急遽キャンセルされる場合は 10 月 28 日 (金) 15 : 00 までにご連絡ください。

連絡なくキャンセルされた場合は、費用をいただくこととなります。

10. 携行品

筆記用具 着替え 洗面用具 タオル 上履き 保険証

※携行品についての詳細は、参加案内通知書に記載いたします

11. 参加申込

① パソコンからお申込みの場合は、下記 URL から申込フォームにてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/3Wi5pXupgB>

【QR コード】

② スマートフォンからお申込みの場合は、右記 QR コードを読み込み、申込フォームにてお申し込みください。



③ 申込〆切は、令和 4 年 10 月 16 日 (日) です。

※お申込みいただいた方には、メールにて参加案内通知書等を後日お送りします。

1 2. 送 迎 ご希望される方は、申込フォームに入力ください。

10月31日(月) 往路	11月2日(水) 復路
12:20 鹿児島空港 発 ↓(約70分※途中休憩有)	12:15 大隅青少年自然の家 発 ↓(約30分)
13:30 垂水港 ↓(約30分)	12:45 垂水港 ↓(約70分※途中休憩有)
14:00 大隅青少年自然の家 着	13:55 鹿児島空港 着

1 3. 前 泊

大隅青少年自然の家に前泊を希望される方は、申込フォームに入力してください。

※前泊をご希望の方は食事代(朝食540円、昼食670円)を別途お支払いいただきます。

1 4. その他

- ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。
- 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

【問い合わせ・申込み先】

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

独立行政法人国立青少年教育振興機構 企画課 指導者養成係

電話: 03-6407-7713 FAX: 03-6407-7699 メールアドレス: honbu-yousei@niye.go.jp

※国立青少年教育振興機構のホームページ <https://www.niye.go.jp/>